

大阪府知事 吉村 洋文

職場における風しんの追加的対策について（協力依頼）

平素は、大阪府の健康医療行政にご理解・ご協力いただき、お礼申し上げます。
風しんは感染力が強く、妊娠初期の妊婦が感染すると、心疾患や難聴などの障がいのある先天性風しん症候群（CRS）の子どもが生まれる可能性があることから、感染を防止する必要があります。

「風しんの追加的対策」に関しては平成30年の全国的な風しん流行を受け、令和元年度より昭和37年4月2日から昭和54年4月1生まれの男性を対象に実施しています。

対象者は働く世代であり、抗体検査を受検する時間を確保するのが困難であることから、風しんの抗体検査受検率向上に向け、企業が実施する職域検診や人間ドックの機会において一緒に抗体検査を受検することが重要と考えております。

そこで、新たに職域検診や人間ドックを行う医療機関に対し、対象者が市町村から送付されたクーポン券を持参すれば、健康診断と一緒に風しん抗体検査を受検できるように働きかけることとしました。

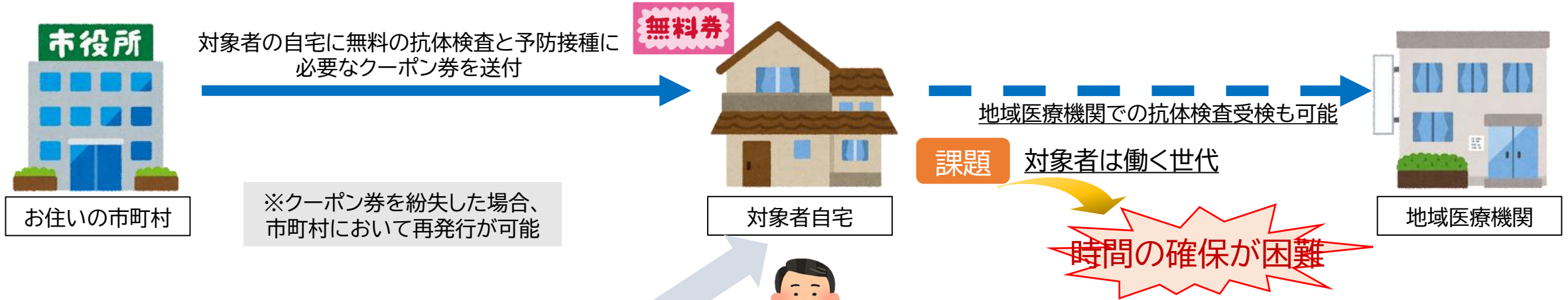
つきましては、昨年も貴会に対して風しんの抗体検査や予防接種に係る周知等を依頼させていただきましたが、改めて貴会の会員に対して、下記の事項の周知等を図っていただくとともに、貴会として風しん排除に向けた機運づくりにご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 事業所で定期健康診断を実施する際、健診機関において風しんの抗体検査が実施可能であるかを確認していただくなど、対象男性の風しん抗体検査の受検機会拡大の観点から、定期健康診断と抗体検査を一緒に受けることができるようご配慮いただきたい。
- 2 従業員の対象男性に、医療機関や定期健康診断で風しんの抗体検査を受けるよう働きかけを行っていただきたい。
- 3 従業員の対象男性が、抗体検査や予防接種の受診を希望した場合は、その受診に対し最大限配慮していただきたい。
- 4 本対策について、事業所内で広く周知していただきたい。

担 当 大阪府健康医療部保健医療室
感染症対策企画課 企画推進G 河野
電 話 06-4397-3549(直通)
E-mail KonoR@mbx.pref.osaka.lg.jp

○風しん抗体無料検査事業(イメージ)



○【新規】健康診断等との同時受検(イメージ)

